



平成21年7月14日

各 位

会 社 名 E・Jホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 小谷 裕司
(コード番号 2153 東証第2部)
問合せ先 管理本部副本部長 浜野 正則
(TEL. 086-252-7520)

特別損失の発生に関するお知らせ

平成22年5月期の連結会計年度において、特別損失が発生する見込みとなりましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 特別損失の発生

連結子会社の「株式会社エイトコンサルタント」および「日本技術開発株式会社」はそれぞれ、確定給付企業年金および適格退職年金制度を採用しておりましたが、平成21年6月1日付けの両社の統合と同時に確定給付企業年金制度および確定拠出年金制度へ移行いたしました。

この移行に伴い、「退職給付制度間の移行等に関する会計処理」(企業会計基準適用指針第1号)を適用し、確定拠出年金制度への移行部分について退職給付制度の一部終了の処理を行い、当連結会計年度において3億43百万円を特別損失として計上する見込みであります。

なお、本日公表の「平成21年5月期 決算短信」および「E・Jグループ新中期経営計画の修正に関するお知らせ」でお知らせしました、平成22年5月期の連結業績予想は、上記の内容を織り込んだ計画としております。

(参考) 当期連結業績予想 (平成21年7月14日公表分) および前期連結実績

(単位:百万円)

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	連結当期純利益
当期連結業績予想 (平成22年5月期)	18,800	500	630	120
前期連結実績 (平成21年5月期)	16,369	△979	△771	△1,573

以 上